



第1回伊平屋島カフト大会

6月26日(木)、生徒会の企画により、全校生徒、先生方も参加して「みんなで知ろうぜ!! 第1回伊平屋島カフト大会」が開催されました。これは、日頃の授業で活用している教育用アプリの「kahoot!」を使用して、伊平屋島についてクイズ形式で学ぶという取り組みで、「島の素晴らしさを再発見することで島を大切に作る心を持つ」、「学年やクラスを越えたチームで絆を深め、コミュニケーションを活性化する」、「アプリを使うことでICTを楽しみながら学ぶ」ということを目的にしています。ルール説明の後、いよいよクイズ大会が始まりました。各チーム内で相談したり、盛り上がりながら、楽しく100問の問題を解答していきました。中には引っ掛け問題もありましたが、まだまだ知らない伊平屋のことを知ることができたよい一時となりました。企画して問題集めや大会の進行など生徒会執行部のみなさんが大変良く頑張ってくれました。また、各専門委員会も役割を分担して準備を進めてくれました。

今後も目的を持った楽しい企画を生徒の皆さんが主体となって創り上げ、楽しく充実した学校生活が送れることを願いたいと思います。全校生徒で創り上げた素晴らしい企画でした。第2回、第3回・・・期待します。



発表朝会

6月30日(月)、1学期6回目の発表朝会が行われました。この日は、2年生の上原志衣菜さん、名嘉ありさ先生が発表を行いました。最初に志衣菜さんの発表では、新チームになった女子バレー部で地区優勝を目指して、基礎練習を大切にプラスの声かけやお互いにアドバイスをしたり、自分達に足りないものを得るために練習に苦手なものを取り入れて頑張っている事、個人的には、どれだけ自分の限界に挑戦できるかを意識していること、目指すキャプテン像を話してくれました。次にありさ先生のからは、中学校生活を振り返って思うこととして、中学校の時に取り組んだ部活動(バレーボール・駅伝)のおかげで高校になり役立つことが多かったこと、卒業してから培った忍耐力や精神力が自分を支えたこと、そして、「あの時もっと・・・」という自身の経験から、チャンスを生かすいろいろなことに前向きにチャレンジしてほしいと生徒の皆さんへ激励の言葉もありました。生徒の皆さんには、あらゆることに「自分の可能性を信じて挑戦(Believe in yourself)」で日々、元気に学校生活を送り自分自身の成長に繋げていって欲しいと思います。

